

REM NEWS RELEASE

宿泊者向け・訪日外国人ゲストへのコンテンツ強化 レム秋葉原 タブレット端末「イータブ・プラス®」全客室導入 2016年2月1日(月)より順次開始

「上質な眠り」をコンセプトにするホテル「レム秋葉原」(東京都千代田区 レム事業部長:小川 清尚)では、2016年2月1日(月)より宿泊者向けの新しいサービスとして客室設置型タブレットを全客室260室に順次導入いたします。

今回導入する「イータブ・プラス®」は、株式会社ミライトと株式会社テックファームが業務提携し開発したタブレット配信サービスで気象情報やテレビ番組表、動画等、さまざまなコンテンツをタイムリーに情報提供できます。

さらにホテル独自のコンテンツではホテル基本情報、館内案内は勿論のこと、秋葉原近隣スポットや支配人おすすめレストランを掲載。秋葉原の魅力をお伝えするとともに、お客様の利便性の向上を図ります。

同時に海外からのお客様にも対応。2020年開催の東京オリンピックに向け訪日外国人は増加傾向にあり、「おもてなし」機能を持つツールとして、且つ多種多様なニーズにお応えできるようコンテンツは随時更新する予定です。

■掲載コンテンツ

館内案内(朝食案内、サービス案内、宿泊約款など)

観光案内(周辺スポット、LIVE会場など)

コンテンツ(動画、雑誌など)

詳しくは⇒ <http://www.mrt.mirait.co.jp/specialcontents/eetabplus/>



『Ee-TaB*(イータブ・プラス®)』イメージ

【レム秋葉原】

株式会社阪急阪神ホテルズの「眠りをコンセプト」にしたホテル。

体をやさしく受けとめるオリジナルベッド(シルキーレム)をはじめリラクゼーション効果を高めるレインシャワー、マッサージチェアを全客室に配置し、心地よい眠りと休息をサポートします。東京駅から2駅のJR・つくばエクスプレス「秋葉原駅」直結。秋葉原電気街へは徒歩約2分、東京ドーム・浅草などビジネスやレジャーにも好立地。秋葉原らしい「自由・活発・シャープ」をモチーフに、空間をデザインしております。

詳しくは⇒ <http://www.remm.jp/akihabara/>



レム秋葉原 客室イメージ

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 阪急阪神ホテルズ レム事業部 事業統括部 平松 洋子 植田 詩織

Phone (03) 3596-7834 FAX (03) 3596-7838

URL: <http://www.remm.jp/> e-mail: remm-kanri@remm.jp

※記載の写真データをご用意しております